－ パック・パッチ・キャッシュによる開発の効率化 －

2014年1月20日 初版

板垣 衛

改訂履歴

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 版 | リリース | 担当 | 改訂内容 |
| 初版 | 2014年1月20日 | 板垣 衛 | （初版） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

目次

[ 概略 1](#_Toc377442861)

[ 目的 1](#_Toc377442862)

[ 要件定義 1](#_Toc377442863)

[▼ 基本要件 1](#_Toc377442864)

[▼ 要求仕様／要件定義 1](#_Toc377442865)

[ 仕様の依存関係 1](#_Toc377442866)

[ データ仕様 2](#_Toc377442867)

[ 処理仕様 2](#_Toc377442868)

# 概略

本書は、。

（メモ）

・ファイルマネージャー:fiosパッチ方式、パックファイル構造を使用、ネスト可、キャッシュ対応、ロードファイルリスト、リロードファイルリスト⇒読み込み済みリソースのうちリロードファイルパックに存在するファイルがリロードされる。ロードファイルリストはファイルパスを別のファイルパスに変換すことも可能、それを使用して画面上でエディットしたライティングファイルを読み込むようになどする

# 目的

本書は、を目的とする。

# 要件定義

## 基本要件

を規定する。

## 要求仕様／要件定義

する。

* する。

# 仕様の依存関係



本書の仕様は、である。

# データ仕様

あ

# 処理仕様

あ

■■以上■■

索引

**索引項目が見つかりません。**

ファイルシステム

以　上